

2020

1

月号

第527号

広報

# かざまうら

KAZAMAURA

村の花鳥木



はまなす



かもめ



ひば

発行 風間浦村役場  
編集 企画政策課  
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>  
印刷所 協同印刷工業株式会社



今年も良い1年になりますように☆～風間浦保育所もちつき会～

## ▶今月の内容◀

- 2～3 新年のごあいさつ
- 4～7 村のわだい
- 8～13 お知らせ
- 14 大間病院臨時・パート職員募集
- 15 大間病院だより・年金だより
- 16 健康だより
- 17 社協だより
- 18 はじめまして 他

## ▶村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。



## 『安心・安全で明るい 元氣な村』をめざして

新年明けましておめでとうござい  
ます。

令和最初の新春を村民皆様ととも  
に穏やかに迎えられましたことを心  
よりお喜び申し上げます。

また、常日頃より村政各般にわた  
り深いご理解とご協力を賜り厚く御  
礼申し上げます。

村政運営につきましては、山積す  
る諸課題がありますが、この村に  
とって最善の方向となるよう、職員  
ONE・TEAMのもと、一つ一つ  
解決していく所存です。引き続き、  
皆様の深いご理解とご協力を賜りま  
すようお願いいたします。

さて、国では地方創生の次のス  
テージに向けた、第2期総合戦略の  
策定を進めています。これを受け当  
村においても、第2期『風間浦村ま  
ち・ひと・しごと創生総合戦略』の  
5カ年計画（期間令和2年度～6年  
度）がスタートします。

第1期総合戦略に掲げた3つの基  
本理念『①健康に寄り添うやさしい  
村づくり②自然を活かし、村民が活  
きるむらづくり③高齢者の活気を創  
造するする村づくり』を引き継ぎ、  
村民が魅力を感じて誇りを持てる持  
続可能な村づくりを念頭に、第1期  
計画の点検・評価・改善を図り、令

和6年度末を目標年次に新たな目標  
値を設定し、次の5カ年計画を策定  
しその推進に取り組んで参ります。

## 『つくり育てる漁業へ』

本村の主力魚種であるスルメイカ  
漁はここ数年不振が続ぎ、漁家収入  
は大きく減少しました。村の基幹産  
業である漁業振興の基本は、ウニ・  
あわび・昆布等の磯資源の復活です。  
村では各漁協と連携し水産多面的機  
能発揮対策事業により、磯焼け現象  
の一因とされるウニの適正管理や畜  
養・移植事業を進めてきました。ま  
た、一昨年から取り組んでいるウニ  
のかご養殖事業は一定の成果が上  
がっています。これらの成果を踏ま  
え、引き続きウニの周年生産体制の  
確立・高価格時期での販売に本格的  
に取り組む、漁家収入の安定を図り  
ます。

また、村の補助により下風呂漁協  
において昨年実施した、稚ナマコの  
放流事業についても、その成果を検  
証し、さらなる事業展開に繋がるこ  
とを期待するものであります。



## 『森林資源の活用』

森林資源の荒廃は磯焼け現象と密  
接な関係にあると言われています。  
本村には、豊かな森林資源がありま  
す。森林環境譲与税を財源とし荒廃  
した林業用作業路の改修等を進め、  
森林の整備及び青森ヒバをはじめと  
する林産品の販売促進に繋げて参り  
ます。

また、燧岳、矢作山、桑畑地区の  
立石大明神、折戸山への登山道やパ  
ワースポットと言われる名所への遊  
歩道の整備も併せて検討して参りま  
す。

## 『下風呂温泉新浴舎を 核とした観光振興』

温泉街全体の活性化と位置づけ、  
整備を進める下風呂温泉新浴舎は、  
本年夏の開業を目指し、工事が進め  
られています。

また、新下風呂温泉施設の名称は、  
多数の応募の中から「下風呂温泉  
海峡の湯」に決定しました。新浴舎  
を核とし、特産物である風間浦鮫  
鱈・うに・スルメイカ・タコ等の旬  
の魚介類とのコラボにより、温泉街  
全体の賑わいを取り戻す施策も併せ  
て推進して参ります。

## 『子育て・教育環境の整備』

子育て・教育環境のハード面での整備はほぼ整っておりま。今後、ソフト面に力を入れ、働く場は他の市町村であつても、この村で子育てをしたいと思えるような施策を展開します。

まず、国において導入された一部保育料の無償化については、風間浦保育所に入所する全児童を対象とし、保育料の完全無償化を国に先駆けて平成30年度より導入しております。

国が来年度から進める全児童・生徒へのパソコンの配備については、当村では、すでに全児童・生徒及び教員へのタブレットの配備が完了しています。また、連携協定を結ぶ学校法人同志社の協力のもと、同志社中学校から専門教師の派遣をいただき、教員を対象とした研修も実施しています。引き続き小規模校のメリットを最大限活かし先進的な教育環境の整備運用を図ります。

また、奨学金の貸付については、利用者の利便性を考慮し柔軟な制度運用を図っていきます。

これらの施策と合わせ、引き続き村営住宅の整備、空き家バンク制度の充実、転入者等の住宅改修事業費補助により定住促進を図ります。

## 『福祉・医療の確保と健康増進』

老人の生きがい対策については、ボランティアの方々や風間浦保育所、小・中学校のご協力をいただき、旧小学校や公民館等を活用し、老人のひきこもり解消に努めて参ります。また、老人無料入浴事業に合わせた事業を工夫し、老人憩いの場とその機会を増やしていきたいと思ます。

また、介護・リハビリ対策についても、関係機関のご支援を頂きながら人員の確保・利用者の利便性の向上について鋭意努力して参ります。

医療の確保については、引き続き風間浦診療所の運営を指定管理（令和元年度～6年度）により医療法人章士会にお願いし、地域医療の充実を図ります。

健康増進についても、検診率の向上と運動不足解消のためウォーキング教室・スポーツ教室の開催や村外のイベント等へ積極的に参加できるような環境づくりを進めて参ります。

## 『安心安全な村づくり』

昨年は、台風15号・19号等により各地で甚大な被害が発生しております。幸い、当村において大規模自然災害等はありませんでしたが、引き続き定期的に防災訓練を実施し、気象台等の関係機関と情報を共有し、常に緊張感を持ち防災・減災対策の具体化と充実を進めています。

また、震災等の際にその機能を果たせない、現在の役場庁舎や消防分署庁舎等については、「役場庁舎等整備検討委員会」からの答申、村議会特別委員会での意見集約により、移転整備地を津波浸水区域から外れる旧易国間小学校跡地に決定いたしました。全施設の移転整備には多額の財源を要することから、年次計画を作成し着実に整備を進めて参ります。基本的には、近年の大規模自然災害の発生状況を鑑み、防災・減災対策施設・設備の整備を優先し、防災無線のデジタル化と消防分署施設から順次移転整備を進める計画としております。

また、避難所となっている旧小学校についても、耐震化対策と併せその活用を検討して参ります。

## 『友好都市協定の締結』

観光と漁業を生業としてきている茨城県大洗町と当村は、鮫鱈をメインとした観光イベントを通して交流が始まり、多くの共通点を生かし、交流による更なる発展が期待されるとの想いから、昨年8月、大洗町と「友好都市協定」を締結しました。

今後は、「観光、産業、経済、文化、教育、災害対策支援協力」など幅広い分野における交流を通じて、友好関係を更に推進することとしております。

最後になりますが、今、村には山積する課題はありますが、豊かな自然、豊富な資源、素晴らしい人材を最大限活かし、安心・安全で明るい元気な村づくりを進めて参ります。皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新年が皆様にとりまして、穏やかに実り多き年となりますようご祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。



# 令和元年度第28回風間浦中学校同志社交流

今回で28回目となる「風間浦中学校と同志社中学校との交流会」が10月29日(火)から11月1日(金)の日程で行われました。

両校の交流は、平成5年3月2日、風間浦中学校が同志社中学校を訪問してから始まりました。

今年度の交流会へは、風中2年生16名と、引率の先生5名、風小校長、教育委員会3名の計25名で訪問しました。

同志社大学今出川キャンパスでは、八田総長から貴重な講話をしていただき、キャンパスを見学しました。

同志社大学京田辺キャンパスでは、理工学部分子生命科学研究室にて生命についての特別授業を体験してきました。

同志社中では社会の合同授業と、同志社中でも利用している「iPickeのつくるえほん」というiPad用アプリを利用して、生徒達が考えながら絵本を作るという同志社中のゲストティーチャーの朝倉民枝さんによる特別授業を開催していただきました。グレイスチャペルでは、両校の記念品の交換と、風中ソーラン及び合唱を披露しました。風間浦中学生は、同志社中学生と教職員約900人の前で、堂々と演じ、たくさん

の拍手を頂きました。

また、昨年引き続き株式会社秀和AYANOKOJI(社長は同志社大学OBの奥敏郎氏)さんのご厚意による、がま口の制作体験、大徳寺塔頭の大仙院(住職は同志社大学OBの大和宗貴氏)での座禅体験を実施することができました。どちらでも丁寧な指導や貴重なお話を頂きながら、歴史と伝統を誇る京都ならではの体験をすることができました。

同志社中のみなさん、同志社大学OBのみなさんをはじめ多くの同志社関係者のお世話になり、有意義な交流と体験ができました。



八田総長と記念撮影

## 同志社交流学習を終えて

木村 一生

同志社交流を終えて、自分に足りないものたくさん気付くことができました。特に一番感じたものはコミュニケーション能力です。授業体験やレクリエーションに参加して話す機会はあつたのに、全くできませんでした。ただ、いろいろな人と会話をしてみると、相手のことがわかって楽しかった。もっと自分の会話を高めていきたいです。

工藤 翔馬

合唱、ソーランの発表をしたときに、始まった瞬間静まったり、ソーランと一緒に踊ってくれていた生徒もいたのがとてもうれしかったです。また、最高のおもてなし、企画がされていて、1月に風間浦に来たときには、それ以上のおもてなしをして迎えてほしいと思います。

佐賀 優

右真くと協力して完成させたお土産を渡すときに、緊張して少し早口になってしまいました。大変だったところや苦労したところをしっかりと伝えることができて良かったです。同志社中学校や同志社大学と交流することが貴重な体験だと言ふことを忘れずに、これからも生活していきたいです。

杉山 右真

今回の活動を通して学んだことは、自分で考えて行動するということです。自分も普段から時間を意識して考えて行動していますが、同志社中学校の生徒たちは切り替えが早くて素晴らしいと思いました。なので、自分も切り替えを早くしていきたいです。

蛸嶋 啓互

同志社との交流が、新島襄先生が下風呂に立ち寄ったことがきっかけとなり、こんなに発展するんだなとしみじみ感じました。また、風間浦中の三つの伝統の一つである「さわやかなあいさつ」というのは、人の気持ちを心地よくすることができ、そして通用する、とても魅力を感じました。

南川 竜輝

今回の体験で学んだことは、心配りを忘れないということです。今回の交流の中で、同志社中学校のみなさんに素晴らしいおもてなしをもらいました。1月に来る生徒会の人たちには倍以上のおもてなしをしたいと思います。

森脇 万煌獅

僕は同志社交流を終えて、同志社中学校にはとても自由で開放感が感じられました。僕は、同志社のように

な学校の自由に憧れを抱きました。しかし、自由には自分に大きな責任が発生することもわかりました。

**池田 紀華**

どこに行くにも人混みで大変だったけど、公共の場では老若男女問わず、みんなルールを守っていたので、素晴らしいなと思いました。同志社中学校の生徒はフレンドリーで、個性豊かな人たちが風間浦中学校以上にいました。京都での4日間は良い社会勉強になりました。特に時間を意識して生活していけるように頑張りたいです。

**岩田 菜々美**

私は、ソーランリーダーとして活動しましたが、自信がない中で、周りの人たちの支えもあって、最高のソーランを発表することができました。交流会のときに、「ソーランすごかったよ」と言われたときに自信をもつことができました。

**齊藤 楓**

同志社交流を終えて学んだことは、コミュニケーションの大切さと時間を意識すること周囲を見て行動することです。合唱を聞いている人たちの中には合唱の世界に入り込んでいるような顔をしている人たちがいて、とてもうれしかったです。

**傳法 美姫**

私は同志社交流を終えて、「時間を見て行動することの大切さ」「仲間の大切さ」を学びました。私は普段の学校生活で、自分のしたいことを優先してしまい、いつもみんなから行動がワンテンポ遅れてしまします。でも、今回の同志社交流では、いつでも時計を見ることを意識し、班行動のときも時間に余裕をもった状態で行動することができました。

**能渡 小綯**

私が一番驚いたことは、同志社中学校に用意された控え室の飾り付けです。ライトアップしてあったり、ニコニコの風船にメッセージが書いてあったりして見ているだけで、とても楽しい控え室でした。生徒会の人たちが来るときは、風中で楽しんでもらえるように笑顔と元気な挨拶を忘れずにお迎えしたいです。

**松原 絵菜**

同志社中学校のみなさんは、最高のおもてなしをしてくれました。休み時間中に、生徒会の人たちが「パレーしませんか？」と声をかけてくれて、とても居心地が良かったです。今回学んだことを、これからどう生かしていくかが大切だと思います。

**宮古 純怜(2学年担任)**

合唱、ソーランの発表では、素早く隊形をつくって、タイミンングや歌詞を間違えずにできました。ソーランはタイミンングがずれてしまう部分もありましたが、最後まで踊ることができ、良かったと思います。今回の交流で学んだことを生かして、最高のおもてなしができるように頑張りたいです。

**村上 茉奈**

同志社中学校との交流では、最初知らない人ばかりで緊張して、話しかけることができませんでした。しかし、同志社中学校の生徒会の人たちが気軽に話しかけてくれて、話せるようになりました。また、校内には交流会をするというポスターが掲示されていたり、待機場所には、一人一人違う飾り付けがされた紙コップがあったりしました。私たちも、もっとすごいおもてなしをしたいと思います。

**和田 来夢**

生徒会交流のとき、同志社中学校のみなさんは積極的に話しかけてくれました。そのときに嬉しい気持ちになりました。しかし、私は自分から話しかけることができませんでした。このときにコミュニケーション能力の大切さを改めて感じました。

**円子 和顕(2学年担任)**

今回の活動を通して、準備を含めて生徒たちの成長を感じました。自分たちで考えて行動すること、感謝の気持ちをもつこと、コミュニケーションをとることの楽しさや大切さを感じるなど多くのことを実際に感じる機会になったと思います。このような経験をさせてくださったことに、温かく迎えてくださったことに本当に感謝しています。



がま口制作体験の様子



特別授業の様子

# 第29回同志社大学留学生との交流会

11月26日(火)から11月29日(金)までの日程で、同志社大学の留学生が風間浦村を訪れ、村内の小中学校児童生徒と交流を行いました。

今回参加した留学生は、ミャンマーのナインさん、アメリカのナタリさん、韓国のチャンミンさんの3名でした。ミャンマーの方の来村は初めてとなります。

小学校では児童と一緒に餅つきをして食べました。中学校では体育(柔道)の授業と音楽(和太鼓と琴)の授業を体験して、生徒とのレクリエーションを行いました。それぞれの学校で留学生が自己紹介をしたときは、児童生徒達は真剣に耳を傾けていました。今回も工夫を凝らした歓迎で交流を深めました。

その他には、村内施設の見学、授業参観を行いました。

風間浦村と同志社大学留学生との交流は平成3年に始まり、今年度で、風間浦村を訪れた同志社大学の留学生は、延べ29ヶ国で116名となりました。



新島襄寄港の地碑前にて  
(左からナインさん、ナタリさん、チャンミンさん)



コロコロ楽しい～♪



力を合わせてよいしょー！



音楽の授業の様子 (和太鼓)



音楽の授業の様子 (琴)



よいしょー！

# 風間浦保育所 もちつき会

12月13日(金)、風間浦保育所において、もちつき会が行われました。

まずはお父さんたちに頑張ってもらい、子どもたちの「よいしょー！よいしょー！」という掛け声に合わせて、お餅をついてもらいました。

もち米からおもちに変わっていくの不思議そうに見ている子供たちの表情は、とても可愛かったです。

ついたお餅は、みんなでコロコロ丸くして、おいしくいただきました。楽しくておいしくて、笑顔がいっぱいのもちつき会でした。

# お知らせ *~information~*

## 風間浦村ふるさと大使募集

風間浦村では、村の魅力を広くPRしたり村の振興に関わる意見や情報をいただく「風間浦村ふるさと大使」を募集します！

報酬はありませんが、自分ができる範囲で無理のない活動をお願いする制度です。

風間浦村を「理解と郷土愛」を持ってPRし、村の発展にご協力いただける方のご応募をお待ちしております。

### ■募集内容

- 対象 風間浦村出身者で村外に在住する方、または縁のある方
- 役割 風間浦村の魅力や特産品などを広くPRしていただきます。また首都圏との橋渡し役に努めていただき、村発展のための提言や助言をいただきます。
- 報酬等 報酬の支給はありませんが、年一回予算の範囲内において村の特産品を贈呈します。また、名刺や村広報誌等を支給します。
- 任期 原則2年間としますが、再任は妨げません。
- 募集人数 若干名
- 募集期間 令和元年12月11日(水)～令和2年2月10日(月)
- 応募方法 応募用紙をメール・郵送又は持参にて、下記応募先へ提出願います。
  - ※ 自薦、他薦は問いません。ただし、他薦の場合は御本人様の御承諾を得ていただきます。
  - ※ 応募用紙は風間浦村公式ホームページからもダウンロードできます。
  - ※ 詳しくは風間浦村ホームページ <https://www.kazamaura.jp/> を御覧ください。

【お問合せ先】 風間浦村 企画政策課  
〒039-4502 青森県下北郡風間浦村大字易国間字大川目28番地5  
☎0175-35-2111 FAX 0175-35-2403  
E-mail: info@kazamaura.jp

## 風間浦村を代表する村の魚の名称募集

風間浦村では、平成元年に村制施行100周年を記念して村の花「はまなす」、村の鳥「かもめ」、村の木「ひば」をシンボルとして制定しています。

本年は村制施行130周年を迎える記念すべき年であり、津軽海峡と共に生きてきた漁業が主体の村であることから、将来に亘り持続可能な漁村のシンボルとして「村の魚」を制定することとし、風間浦村を代表する村の魚を村民の皆様方より募集します。

### ■募集内容

- 募集の範囲 風間浦村民の皆様。ただし、応募は一人一票とします。
- 募集期間 令和元年12月11日(水)～令和2年1月15日(水)
- 応募方法 応募用紙に記入のうえ役場窓口、風間浦診療所、下風呂公民館、桑畑温泉湯ん♪及び各漁業協同組合に備え付けられている回収箱へ投函ください。
  - ※ 応募用紙は毎戸配布または回収箱と一緒に備え付けられています。

【お問合せ先】 風間浦村 企画政策課  
〒039-4502 青森県下北郡風間浦村大字易国間字大川目28番地5  
☎0175-35-2111 FAX 0175-35-2403  
E-mail: info@kazamaura.jp

## 令和2年度 赤十字会員増強・活動資金増収運動にご協力をお願いします

赤十字事業の推進につきましては、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は自然災害が多発し、関東地方を襲った台風15号や、関東・甲信越・東北地方を襲った台風19号では多くの尊い人命が失われています。日赤青森県支部では援助物資の提供や義援金の受付を行うなど、物心両面にわたる支援活動を展開しています。これら災害救護をはじめとする赤十字活動は、主に赤十字会員（社員）から寄せられる会費（社費）・寄付金を財源としています。

日赤風間浦村分区では、平成31年度赤十字会員増強・活動資金増収運動（平成31年2月実施）まで、強化月間を「2月」としておりましたが、令和2年度赤十字会員増強・活動資金増収運動から下記のとおり変更し募集活動を行います。

運動期間中に会費を納入していただくため、風間浦村赤十字奉仕団の方々が社員皆様のご自宅を訪問いたしますので、訪問の際には宜しくご協力お願いいたします。

また、1人でも多くの方から赤十字の趣旨にご賛同賜り、「会員」としてご加入いただくため新規加入の受付もいたしますので、ご協力下さいますようお願いいたします。

### ※赤十字会員増強・活動資金増収運動実施時期

	令和2年度以降
蛇浦地区 桑畑地区	2月1日～2月末日
下風呂地区	3月1日～3月末日
易国間地区	4月1日～4月末日

※詳しくは、訪問いたします奉仕団の方が日赤風間浦村分区事務局へおたずねください。

【お問合せ先】 村民生活課 福祉・介護G

☎0175-35-3111

## 令和2・3年度 指名競争入札参加資格審査申請の受付について

一部事務組合下北医療センターが発注する（指定管理者が発注するものを除く。）、建設工事の請負、測量・コンサルタント業務及び物品の製造・販売・買受け、役務の提供等の取引分野における指名競争入札への参加を希望する方は申請してください。

- 【受付期間】** 令和2年1月14日(火)から1月31日(金)まで  
※土曜及び日曜を除く
- 【受付時間】** 午前9時から午後5時まで  
※正午から午後1時までを除く
- 【提出先】** 一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 管財課契約審査係
- 【提出方法】** 持参または郵送で提出してください。
- 【提出書類】** むつ総合病院ホームページから申請要項及び様式をダウンロードし、申請要項に基づき、それぞれの業種に応じて必要な書類を取り揃えて提出してください。  
※ダウンロードサイトのアドレスは次のとおりとなります。  
<http://www.hospital-mutsu.or.jp/shimei.html>
- 【資格の有効期限】** 令和2年度及び3年度の2年間  
(令和2年4月1日から令和4年3月31日まで)
- 【お問合せ先】** 〒035-8601 青森県むつ市小川町一丁目2番8号  
一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 管財課契約審査係  
☎0175-22-2111 内線3273

## 不動産取得税（県税）について

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される県の税金です。納税通知書が届きましたら、銀行、郵便局のほか、コンビニエンスストアなどで納めてください。

なお、一定の要件を満たす住宅や住宅用土地を取得したときには、申告をすると不動産取得税が軽減される場合があります。詳細についてはお問い合わせください。

- 【お問合せ先】** 下北地域県民局県税部課税課  
☎0175-22-8581（内線208）

## 石綿関連疾病に罹った方への補償・救済

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、石綿肺、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから三十年以上と非常に長いことが特徴です。

これらの呼吸器系疾病が石綿を吸ったことが原因であると認定された方には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。

もし、みなさんのご家族のなかで、仕事で石綿を取り扱い、または吸ったことがあり、肺がん、中皮腫等の呼吸器系疾病に罹った方、亡くなられた方がおられましたら、青森労働局労災補償課（☎017-734-4115）、またはお近くの労働基準監督署へご相談ください。

## ～蜜蜂を飼育されている方へ～

### ・蜜蜂の飼育届について

養蜂振興法の改正により、平成25年から、趣味で蜜蜂を飼育する場合でも飼育届の提出が必要になりました。

蜜蜂を飼育されている方は、所定の様式に必要事項を記載の上、令和2年1月31日(金)までに、住所地の地域県民局畜産担当課に提出してください。(手数料はかかりません)

- ※ 飼育届用紙は、青森県ホームページでダウンロードできるほか、地域県民局畜産担当課で配布します。また、令和元年中飼育届を提出された方については、地域県民局から直接用紙を郵送します。
- ※ 花粉交配用のために、蜜蜂を一時的に飼育される方の飼育届の提出は不要です。ただし、長期間にわたって(花粉交配時期以外も)飼育する場合は届出が必要です。

詳しくは、青森県ホームページ「蜜蜂飼育届の義務について」を参照、または、下北地域県民局地域農林水産部畜産課までお問い合わせください。

【お問合せ先】 下北地域県民局地域農林水産部畜産課 (担当 菊地原)  
 〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8  
 ☎0175-22-8581 内線(242)

## あおり性暴力被害者支援センター

青森県は、レイプや強制わいせつなど、性犯罪・性暴力の被害にあわれた方を支援するため、被害にあわれたご本人やそのご家族などからの相談を受け、要望に応じた必要な支援をコーディネートする拠点として「あおり性暴力被害者支援センター」を設置しています。

このセンターは、被害にあわれた方の意思を尊重しながら、関係機関が連携・協力して支援を行い、被害にあわれた方の心とからだの負担を軽くし、健康の早期回復を図ることを目的としています。

性暴力被害専用相談電話

りんごの花ホットライン

TEL 017-777-8349

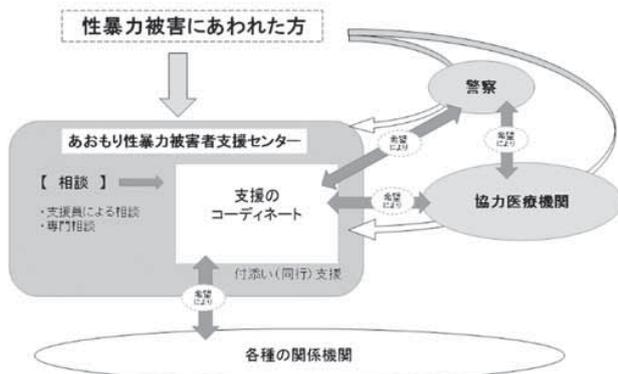
やさしく

秘密は厳守します

【受付時間】

月・水 10:00～21:00  
 火・木・金 10:00～17:00  
 (祝日・年末年始を除く。)

### 支援センターのイメージ



### 主な支援内容

#### 相談(電話・来所)

専門の研修を受けた相談員が対応します。  
 「りんごの花ホットライン」 ☎017-777-8349

#### 支援のコーディネート

必要な支援をコーディネートし、他の支援機関の情報提供、要望により相談内容の引継ぎ等を行い、支援をつなぎます。

#### 専門相談

・臨床心理士によるカウンセリング  
 ・弁護士による法律相談

#### 産婦人科医療機関の紹介等

緊急避妊措置や性感染症検査等を実施する医療機関を紹介する等の支援を行います。

#### 臨床心理士等の紹介

性犯罪被害者支援に精通した臨床心理士等を紹介いたします。

#### 付添い支援

病院や警察、裁判所などに支援員が同行します。

### 被害にあわれた方へ

あなたは何も悪くありません。ひとりで抱え込まずセンターにお電話ください。うまく話せなくても大丈夫。私たちと一緒にこれからのことを考えていきましょう。

### 身近に被害にあった人がいる方へ

被害を打ち明けられたり、相談を受けたあなたも大きなショックを受けていませんか。あなたが悩み続けないためにもセンターにお電話ください。被害にあわれた方をサポートする方法を一緒に考えましょう。

【お問合せ先】 青森県 青少年・男女共同参画課 ☎017-734-9228

## 函館～大間航路 法定検査に伴う運休についてのご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社 運航航路に格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社運航の函館～大間航路におきまして就航船舶「大函丸」が法定検査の為、下記の期間運休とさせていただきます。

ご利用の皆様には、大変ご不便をお掛け致しますが下記運航スケジュールをご参照の上、ご利用くださいますようお願い申し上げます。

敬白

記

- 運休期間：2020年2月25日(火)～3月6日(金)
  - 運 休 便：函館発 6便(09:30)、10便(16:30)  
大間発 5便(07:00)、9便(14:10)
- ※詳しくは、下記【運航スケジュール】をご参照下さい。

### 【函館～大間航路 運航スケジュール】

○…運航 ×…運休

	日 付			2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	2/29	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	以降、 通常ダイヤでの運航
	便	出発	到着	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
函館発	6	9:30	11:00	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
	10	16:30	18:00	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
大間発	5	7:00	8:30	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
	9	14:10	15:40	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	



海でつながる道がある。

【お問合せ先】津軽海峡フェリー株式会社 大間支店  
☎0175-37-3111

## 必ずチェック最低賃金！ 使用者も、労働者も

### 青森県特定(産業別)最低賃金改定のお知らせ

- 1 青森県特定(産業別)最低賃金が、令和元年12月21日から改定されます。

金額等は次のとおりです。

- (1) 鉄鋼業 時間額 900円 (改定前 877円)
- (2) 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業  
時間額 829円 (改定前 806円)
- (3) 各種商品小売業 時間額 821円 (改定前 798円)
- (4) 自動車小売業 時間額 861円 (改定前 838円)

- 2 なお、青森県で働く全ての労働者及び使用者に適用される「青森県最低賃金」は、令和元年10月4日から、時間額790円に改定されています。

- 3 業務改善助成金等の活用や賃金引上げについては、青森働き方改革推進支援センター(☎0800-800-1830)にご相談ください。

- 4 詳しくは、青森労働局ホームページからもご覧になれます。  
(<https://jsite.mhlw.go.jp/aomori-roudoukyoku/>)

※ お問い合わせは、青森労働局労働基準部賃金室へ。  
(☎017-734-4114、FAX 017-734-5821)

## 国民健康保険 大間病院 臨時・パート職員募集

大間病院では下記のとおり、臨時・パート職員を募集いたします。

### 1、採用職種、条件等

採用職種	看護師 准看護師	看護助手	一般事務職員	調理員
募集人数	若干名	若干名	若干名	若干名
採用期間	臨時職員	令和2年4月1日～令和3年3月31日（更新有り）		
	パート職員	令和2年4月1日～令和3年3月31日（更新有り）		
応募資格	①心身共に健康で病院の仕事に理解と情熱のある方 ②看護師又は准看護師の免許を有する方、また令和2年4月に免許取得見込の方 ③看護助手・一般事務職員は高校卒業以上の方、また令和2年3月卒業見込の方 ④一般事務職員はパソコン（Windows：Word・Excel）ができる方 ⑤調理員は中学校卒業以上の方 ⑥令和2年4月1日時点で満65歳未満の方			
労働条件等	①就業場所 大間病院内 ②就業時間 通常午前8時15分～午後5時（職種により早出・遅出等変則時間有り） ③勤務日等 月曜日～金曜日勤務（職種により土・日・祝日勤務有り）、週休2日 ④その他詳細については、一部事務組合下北医療センター臨時職員サービス・給与取扱要綱によります			
業務内容	①看護師・准看護師：外来・病棟の看護師業務 ②看護助手：外来・病棟・透析看護師の補助業務 ③一般事務職員：一般事務全般（事務局総務係） ④調理員：入院患者様の食事調理業務			

### 2、応募方法等

申込受付期間等	受付期間：令和2年1月6日(月)～1月23日(木) 土・日・祝日を除く午前8時15分～午後5時 （郵送の場合、令和2年1月23日当日消印有効）
応募書類	①「大間病院臨時・パート職員公募申込書」自筆で記入し押印（シャチハタ印不可）したもの1通 ②「大間病院臨時・パート職員採用試験受験申込（履歴）書」自筆で記入し写真を添付したもの1通 ③看護師・准看護師は看護師免許証の写し1通（A4サイズ） ④看護師・准看護師の免許を有する方以外は、最終学歴証明書・卒業見込証明書・卒業証書の写しのいずれか1通（A4サイズ） ※①及び②の書類は大間病院総務係に指定用紙があります

### 3、選考試験日等

試験日時	看護師・准看護師 調理員	試験日	令和2年2月13日(木)
		受付	調理員：午後1時30分～午後2時00分 看護師・准看護師：午後3時30分～午後4時00分
試験日時	看護助手 一般事務職員	試験日	令和2年2月14日(金)
		受付	看護助手：午後1時30分～午後2時00分 一般事務職員：午後2時30分～午後3時00分
試験場所	国民健康保険大間病院 2階 会議室		
試験科目	看護師・准看護師	小論文 面接	
	看護助手 一般事務職員 調理員	面接（一般事務職員は、小論文・パソコン（Windows：Word・Excel）の実技試験もあります）	
採用通知	追って本人あて通知いたします		

【お問合せ先】〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間平20番地78  
 一部事務組合下北医療センター国民健康保険 大間病院  
 ☎0175-37-2105 事務局 総務係

## 大間病院だより

### 「肺炎球菌ワクチン接種について」

大間病院 内科医長 若松 叡

新年あけましておめでとうございます。大間病院若松叡です。

日々の外来の中で、高齢者のインフルエンザワクチン接種希望はたくさんあるのですが、肺炎球菌ワクチン接種希望は多くはありません。そこで今回は肺炎球菌ワクチンの大切さについて簡単にお話します。

まず、肺炎球菌(はいえんきゅうきん)とはなんだ?という疑問があるかと思いますが、主に乳幼児の鼻やのどの奥に高頻度(20-50%)に存在し、成人では3-5%に存在しています。そのため小児の細菌感染症の主な原因菌ですが、一方で、成人が日常的にかかる肺炎の原因菌としては肺炎球菌が一番多く、肺炎で亡くなる方の約98%が65歳以上であることから、特に高齢者では肺炎球菌による肺炎を予防することが重要になります。肺炎は現在の日本の死因第3位であることから、予防のためにもワクチン接種が必要になってきます。

高齢者に対するワクチンには定期接種(65歳から5歳刻みの方が対象)と任意接種があり、金額も異なります。その他詳細は当院までお気軽にお問い合わせいただけると幸いです。

肺炎球菌感染症は重症化すれば死に至る可能性がある大変危険な疾患ではありますが、予防できる疾患でもあります。みんなで予防して元気に暮らしていきましょう。

## 年金だより

### 付加保険料制度について

付加保険料制度は、国民年金の一般保険料に加えて付加保険料(月々400円)を納めることにより、老齢基礎年金に付加年金が上乗せされる制度です。

付加保険料を納めるためには、申し込みが必要であり、申し込みをした月分から付加保険料を納めることになります。

お手続きをご希望の方は、市区役所及び町村役場またはお近くの年金事務所へ速やかにお申し出ください。

### 出産前後の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。平成31年2月1日以降に出産をした方が対象となり、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。

届出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届出をお願いします。

届出の用紙は、日本年金機構のホームページ(<https://www.nenkin.go.jp>)から印刷をするか、市区役所・町村役場の窓口または年金事務所に備え付けてあります。

# 健康だより

## インフルエンザに注意しましょう！

今年度の流行は例年よりも数週間から1ヶ月ほど早いですが、おおよそ毎年1月～3月にかけてインフルエンザ流行のシーズンを迎えます。インフルエンザはただの「かぜ」とは違い感染症であり、重症化する可能性が高いため、普段からの予防が重要です。特に乳幼児と高齢者はすぐに重症化しやすいので気をつけましょう。

### インフルエンザの症状

○**高熱**

(38～40℃：2日ほどの潜伏期間のあと、3～4日発熱が続く)

○**頭痛、悪寒、強い関節痛など**

※重症化すると脳炎になり、けいれん等を起こし、意識がなくなることも・・・。  
⇒最悪の場合、死亡することも・・・

### 受診の目安

- 比較的急速な「**38度以上の発熱**」「**咳やのどの痛み**」「**体のだるさ**」このような場合は早めに医療機関を受診してください。受診の際は、マスクを着用し、窓口で咳やくしゃみなどの症状があることも伝え、医療機関の指示に従ってください。

### 重症化サイン



#### 子ども

- けいれんしたり、呼びかけにこたえない
- 呼吸が速い、苦しそう
- 顔色が悪い（青白い）
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

#### 大人

- 呼吸困難、または息切れがある
- 胸の痛みが続いている
- 嘔吐や下痢が続いている
- 症状が長引いて悪化してきた

### インフルエンザの予防方法は？

- 1) インフルエンザワクチンの接種
- 2) 外出後の手洗い・うがい
- 3) 適度な湿度（50～60%）の保持
- 4) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- 5) 人混みや繁華街への外出を控える



何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

# 社協だより

Vol.317

## デイサービスセンター 大忘年会開催

12月7日(土)、「げんきかん」において、デイサービス利用者様が一堂に会し、恒例の大忘年会を開催しました。

富岡村長による乾杯の音頭で忘年会はさっそく本番を迎え、保育所の子供達による舞踊が披露され、参加者は目を細めて見入っていました。

また、風中三年生の皆さんが合唱のほか、お出迎えや配膳、後片付けなどに大活躍してくれました。

なお、今年も駒嶺石油様より灯油を寄贈頂き、灯油券に分けて参加者の皆様にお配りしました。

本年も皆様方にご協力いただき、誠にありがとうございました。



渡谷さん同士



みんな上手でしたよ♪



「花の舞」決まっています！



おめでとうございます



当たるかな？(くじ引き)



おそうめんどうぞ

新年あけまして  
おめでとうございます  
社会福祉協議会 役員一同



記念に1枚



合唱に聴き入っています

令和元年度、村で実施いたしました3歳児健康診査(歯科検診)においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。

# ピカピカ<sup>★</sup>ダイヤモンド<sup>★</sup>賞



3歳児健診でむし歯がゼロだった裕美子ちゃん。にっこり笑顔でかわいいポーズをとってくれました。これからも大切な自分の歯を守ろうね。

☆保護者の方へ☆

寝る前の仕上げみがきは特に大切です。お子さんのお口の中の様子とみがき残しがないかチェックしましょう！



風間浦村役場村民生活課 保健・衛生グループ

易国間 飯田 裕美子 ちゃん  
( 保護者： 一郎 )

最優秀作品には、抽選の結果、八戸市の小林利男さんが選ばれました。小林さんは下風呂温泉の地域環境と、密接な津軽海峡との係りからこの名前にしたそうです。



下風呂温泉施設 完成イメージ

風間浦村では、令和2年夏の開業を目指し、大湯源泉、新湯源泉と文豪の井上靖が入浴された長谷旅館の源泉を使用した新たな浴舎の整備を進めています。それに伴い、新下風呂温泉施設の名称募集を9月30日まで行いました。県内外の28都道府県から169件の応募があり、下風呂温泉施設検討委員会において審査が行われ、7件の応募があった「下風呂温泉 海峡の湯」に決定されました。

下風呂温泉施設の名称  
「下風呂温泉 海峡の湯」  
かいきょうゆ  
に決定!

## 戸籍の窓

(11月届出分)

### ●お誕生おめでとう

山口 暖人くん (秋人) 下風呂

### ●お悔み申し上げます

木下 繁保さん (87歳) 蛇浦  
新田 昭秀さん (69歳) 蛇浦  
越膳 祐悦さん (80歳) 易国間  
角谷 政紀さん (79歳) 下風呂

## 私たちの村の人口

(11月末現在)

男	906人	(先月比-3人)
女	953人	( 〳 ±0人 )
計	1,859人	( 〳 -3人 )
世帯数	924世帯	( 〳 +3世帯 )